

団いやま森の会 活動記録（第353回）

壱岐貞俊

2017.7.1（火）10:00～11:00 天気：曇のち雨

参加者：壱岐・三嶋 計2名

のぼり旗を入口に掲げてみたが空模様は怪しい。こんな空模様では中止かなと思っていたが、刈払機で南西エリアの除草を開始、そのうち雨模様で降り止まない。しばらく作業をしながら様子見していたが、引き上げた。ソクズの白い花が咲き始め、畑の作物もだいぶ生育してきました。南西エリアの変化状況を写真に収めた。

（1）打合せ・連絡事項など

- 1) 観察会は次回7月18日に延期（調整後に決定連絡をします）
- 2) 6月5日の里やま連絡会報告
 - ・14期が高塚新田の森に決定し、「甚左衛門の森」「甚左衛門の森の会」
 - ・七夕プロジェクトの竹の切り出しを行い、28ヵ所に配布（昨年度：22ヵ所）
 - ・里やま応援団の予算案について
 - ・本年度のゴミ収集は5期が当番、統一フォーマットで報告・依頼とする

（2）作業

- ・西縁の刈払



熊野神社裏手の広場からソクズ畑を望む
(クサギの蔓除去後の様子)



西縁刈払後の状況



畠の状況



キクイモ畠と新開墾地

囲いやま森の会 活動記録（第354回）

壱岐貞俊

2017.7.18（火）10～13時、天気：晴れ

参加者：赤池・壱岐・池田・木村・西澤・野口・野口Y・馬場・三嶋・山口

計10名

今日も30°Cを超す気温なので、作業をやらずに森を回って観察会を行うことになりました。7月の森は緑が濃くなって、つる植物の生育が著しく、キノコなどが元気になる季節ですが、今年は少雨のため様相が異なっているようでした。

観察時に記録したもの（馬場）

開花：ハキダメギク・ヤブミョウガ・ジャノヒゲ・マンリョウ・ヤブラン・ヤブマオ・

ソクズ・ヒメジョオン・ウシハコベ・キクイモ・ノゲシ・ツユクサ・コヒルガオ・

ヤブガラシ・クサギ（蓄）

結実：ヤマユリ・ハナイカダ・ムラサキシキブ・サワフタギ・イヌザクラ・マユミ・

ウワミズザクラ・ナガバギシギシ・ツルウメモドキ・エノコログサ・オオエノコロ・

（ナガバ）ハエドクソウ・ホウチャクソウ

鳥：ハシブトカラス、声だけ：ウグイス・コジュケイ

虫：ナガサキアゲハ・クロアゲハ・アオスジアゲハ・キアゲハ・アカボシゴマダラ・

コミスジ・ヒカゲチョウ・ヤマトシジミ・タマムシ・ニジュウヤホシテントウ・

オオヒラタシデムシ・シオカラトンボ・オンブバッタ・ショウリョウバッタ・

ニイニイゼミ声・ミンミンゼミ声・アオバハゴロモ（成・幼）



森で観察会：ヤマユリを2株、ナガサキアゲハを見つけて



アオバハゴロモの幼虫と成虫を観察、ニジュウヤホシテントウ



ヤブラン、ヤブマオ、イノコズチ



素晴らしいソクズの群生地、マユミの大きな樹木に、キクイモも群生



ソクズの白い花、マユミの実、キクイモの花



ツルウメモドキ実(つる性で赤い実になる)、落花生の花



フキ、ラッカセイ、サツマイモ、コンニャク、サトイモ、カボチャを栽培。右の畑はマリーゴルド(種まきから)

囲いやま森の会 活動記録（第 355 回）

壱岐貞俊

2017.08.05（土）10:00～12:00 天気：曇

参加者：赤石・壱岐・池田・西澤・野口・馬場・三嶋・森山・山口 計 9 名

今日も蒸し暑い。日陰でお喋りしながらできる作業をやることにした。

作業後の打合せだが、今後の参考になると思い、私見を含め記載しておきます。

前回 7月 18 日（火）は作業ナシで、夏の囲いやまの森の花や植物の観察を中心に森を巡った。その際、皆さんに西側往還からの景観改善プロジェクト（植生・野菜・ゴミ処置等の作業 P）の進捗状況を説明し、その後も有志で少しづつ改善作業を進めて来た。作業をしている本人は、環境改善（美化）につながるし、通行人からの声援もあって、有意義な暇つぶしという感じだった。

さて、今日話題になった、往還から見てソクズ園の遠景に当たる熊野神社裏手の広場西側の笹藪（クズを取り扱うとクサギ林でもあった）について、前回観察会の折りには、ここではクズ弦の除去を終えたと話した作業だが、その結果現出した今日の状況が皆さんのがいしていたイメージと大きく隔たり、まさにクサギ林と映ったようだ。皆さんの思いは、有志の作業には敬意を表するも、仲間として作業の進捗状況については簡単な記載で構わないが適宜知らせて貰い、時間遅れのない情報を共有化していかたいという至極自然なもので異存はない。今回の場合、クズ蔓の除去と簡単に表現した作業がステップを踏む毎に新たなニーズが出てくるという連続で、一部地下茎まで除去したため、結局クサギ林の創出になり、これを事前に洞察できない技術レベルを思い知った次第だが、これでは事前の情報提供のみでは十分ではない。ハードルはやや高いが自分でも意外だと思えたことには少しこまめな情報発信による情報共有化を心がけよう。

（1）打合せ・連絡事項など

- ・みどりと花の基金から助成決定の通知あり。（昨年と同じ）
- ・9月 23 日 10 時から、赤石さんの知人を含み、市の生涯大学校生 7～8 名の見学予定
囲いやまりーフレット「ようこそ」、里やまりーフレット、OFガイドブックを用意
- ・9月 23 日午後、高木祭り参加の予定
- ・次回（8月 15 日）は休み、22 日（火）は臨時作業を予定。

（2）作業

- ・森の入口・南側広場方面の草刈り、
- ・北縁からはみ出したハリエンジュのひこばえ（孫生え）除去
- ・南西部往還からの景勝地（仮称）内ビオネット整備
- ・同上エリアのゴミ収集
- ・北西部通用口ビオネット整備

（3）自然観察

- ・クサギ、ヤブミョウガ、キクイモ、ソクズ等が開花
- ・ワケギアサヒハエトリ、チャイロアサヒハエトリ ・ナガサキアゲハ、ジャコウアゲハ

（4）思いついている作業

- ・東縁北側の整理、北縁枯木処理、北西部通用口周り整理、南広場の刈り草木屑処理



南西道路側に「囲いやまの森」表示 ハリエンジュの孫生えを除去



南西のビオネストを整備して、周りの除草を実施



キクイモが咲き、ソクズもきれいに咲いて見頃です



クサギ林の景観 8月6日に撮影

団いやま森の会 活動記録（第 356 回）

壱岐貞俊

2017.08.22 (火) 10:00～12:00 天気：晴

参加者：壱岐・野口 計 2 名

盆を避け 1 週間作業日を延期したことの周知が徹底しなかったのか、かぼちゃの収穫・分配で多少の盛り上がりを期待したが空振りに終わった。但し、野口さんと 2 人で、日頃放置してきた、刈払機・チェーンソーの点検手入れに注力できた。

(1) 打合せ等

- ・オープンフォレスト 4 月開催は大勢の意向に従うが、次回再度皆さんに諮る。
それより、OF 委員の佐久間さんに野口さんから電話で意向を伺う。
- ・北側西縁の刈払については三嶋さんを交え再度議論する。

(2) 作業等

- ・田中製チェーンソー点検調整（エアフィルター、燃料フィルター）と両機の目立て
- ・4 気筒刈払機調整（エアフィルター、スパークプラグ）但し、起動不調につき、外部に調整依頼する（アクション：野口）
- ・かぼちゃを収穫（18 cm φ 位を 10 個+、10 cm φ 位を 10 個+）、新倉庫に保管。
新倉庫は湿気が高く、早期に持ち帰り要。

(3) 自然観察等

- ・クサギの花が目についた
- ・キクイモ畑の周辺部は枯れ出しているのに、密集部の開花は遅れている
- ・畑地やその周辺の雑草繁茂旺盛



囲いやま情報

170830 壱岐

中央入口付近より少し東側で、北縁境界張出枝の切断(ハリエンジュ・サワラ各1)と張り付いたキズタ切断、及びそれらの処理(ビオネストに運搬するのがやっと)をし、コンクリート柱で3スパン程、明るくなりました。(下図左の写真参照)

北側林内を少し明るくする意味でアオキを除去していますが、その際下図右の写真の花に遭遇しています。1株のみで春の観察会で見たオオバジヤノヒゲが想起されました。葉のサイズや長さ、又花茎の長さも30cm以上ありそうで、コリヤ何じゃとなりました。序ながら、ハエドクソウも馬場さんの保護地以外に2か所程で類似したのを見つけました。

カボチャですが、ツルにカビが生えて来たのが数個あるようです。2日の作業日は少し大きめの袋を持参願います。



囲いやま森の会 活動記録（第357回）

壱岐貞俊

日 時：2017.09.02（土）10:00～12:30 天気：小雨

参加者：壱岐・池田・三嶋・森山・山口 計5名

9時過ぎ雨カッパを羽織り森に向かうが、皆さんの出席は期待薄と思い、幟を擧げるのを躊躇する。10時頃には雨がほぼ上がって、ぼちぼち仲間も集まってくる。結局、それぞれ思い思いの作業をして三々五々解散した（ようだ）。少し肌寒いくらいの気候のせいで北東部のアオキの整理が思いのほか進み、ビオネストは山のごとく盛り上がった。

石川さん宅を訪問：壱岐と三嶋がカボチャを手土産に訪問しました。腰が痛く体調は優れないとの話であったが、顔色がよく話の声もしっかりしており、御年89才。日頃のご無沙汰のお詫びをして、ビールのお土産をもらって失礼しました。

（1）打合せ等

- 西縁北側の刈払について、山口・三嶋が中島さんご夫妻と話し合いをして、道路側の草地が30cmも伸びてしまい、数日前に刈払機で2時間以上かかって除草したが、蔓が絡んで作業に手間取り、腰や手足が疲れてしまった。御年80才。今後はお手伝いをお願いしたいとの依頼だったので、できるだけ協力しようという話をしたら、宜しくお願いしたいとの言葉があった。

（2）作業等

- 森山：北東部背丈以上のアオキ伐倒。同エリアが見違える程明るくなっている。
- 三嶋：入口部と南広場の除草（刈払機）
- 池田：入口部周辺の片付け。
- 山口：リハビリ中の様子で、パソコンの不具合の打ち合わせをした。
- 壱岐：北縁の雑草・アオキ除去、大木のキズタ除去。ビオネスト整理。

（3）その他

- キクイモの開花一様に進まず。一斉開花の手立て有りや。
- 畠地やその周辺の雑草繁茂。景勝地維持のため早期の対処要。
- 収穫したカボチャを石川さんに届けた。老ご夫婦が相好を崩し喜んで下さった。
- 10月1日（日）は森の音楽会の予定。皆さん都合をつけて下さい。
- カボチャ、残り物（10個）に福ありかな。新倉庫に保管中。大小各1個を目安に早い者勝ちで処分と参りましょう。

170918 囲いやま情報

明日に向け、ガソリン購入のためタンクを取りに行きましたら、倉庫周辺の状況が写真のようでした。明日は森全体について台風の影響を調査し、「森の音楽会」等に備えたいと思います。

序に、下の写真は東縁北部の整備状況です。
左手前の盛り上がりは枯枝・刈草等の集積場です。



団いやま森の会 活動記録（第 358 回）

壱岐貞俊

2017. 09. 19 (火) 10:00～12:30 天気：晴

参加者：赤石・壱岐・木村・佐久間・西澤・野口・馬場・三嶋・森山・山口

会員外：佐竹・岡部（一起の会） 計 12 名

台風一過の爪痕は倉庫に倒れ掛けた枯木（約 200φ 長さ約 10m）と森中に散在した折損枝無数、更に作業後の打合せ歓談中に大音響を伴う生木（コナラ約 300φ 折損長さ約 15m）の折損落下などであった。特に生木の折損は何時でも起こりうる現象と思われ森管理の困難さを突き付けられた思いである。

（1）打合せ等

- ・緊急連絡先等、三嶋が提案の名簿表を基に完成をして共有。
- ・9月 23 日（土）の高木小祭りは、野口・三嶋・壱岐が参加。
- ・11月 5 日（日）10～16 時：21世紀の森と広場でモリヒロフェスタの協力

（2）作業等

- ・倉庫に倒れ掛けた倒木の処理。岡部さんが獅子奮迅の活躍をしてくれた。
- ・「森の音楽会」に向けた舞台周辺の整備、舞台・座席の点検。すべて完了。
- ・台風で散乱した枯木等の片付け。作業後のコナラ倒木は別途対応
- ・入口と南広場を刈払い除草

（3）自然観察他

- ・ツチグリ
- ・ホタルガ、ヤマトシリシアゲ
- ・ノシラン



倉庫への倒木（上図）除去後、倒木の幹を使い、小屋左奥に枯木置き場設置



舞台周辺の整備後の状況